



イルカの空中散歩

～ イルカの聖地・天草 ～



第251号
椋本・比嘉

皆さま、本日も天草エアラインにご搭乗いただきまして、誠にありがとうございます(^_^)/

暑い夏も終わり、本格的な秋の季節がやってまいりました。涼しい季節になっておりますが、お身体にはお気を付けてお過ごしください😊

今回は、私、比嘉と椋本で「イルカウォッチング」に行つて参りました。7月より、機内ファイルにて、イルカラボ「ここにいるから」を掲載しておりますが、今回はその記事を書かれている、高崎さんの所へ、イルカウォッチングの取材に行かせていただきました!それでは早速紹介していきたいと思ひます。

天草市イルカウォッチング総合案内所

天草市イルカセンター イルカ事業部 

イルカの模型に乗って
写真も撮れるよ(^_^)/



今回、取材させていただいた場所は、天草市イルカウォッチング総合案内所・イルカセンターです。入り口の前には、イルカの模型があり、なんと約2m60cmもあるそうです。見た目よりもすごく大きく感じました😊



イルカは、人間と違って、様々な特徴があります。人間にとって「くち」は、食べ物を食べたり、呼吸をする役割がありますがイルカのくちは、食事をする事しかできません。それでは、イルカはどこで呼吸をしている

のでしょうか...?正解は、イルカの頭の上にある、「噴気孔」から呼吸をしています。人間でいうと「鼻」です。なぜこの位置にあるかというと、イルカは哺乳類のため、人間と同じように「肺呼吸」します。呼吸をする為毎回水面上に上がらなければいけません。泳ぎながら効率よく呼吸をする為、頭の上にあるといわれています。もし

イルカが海に潜っても、呼吸をする為に必ず水面上に上がってきます。次は、どこに浮上するか、360度よく探してみてください!

次に、くちと噴気孔の間にある、少し膨らんだ部分を「メロン」といいます。この器官は、イルカが発する音(声)を出す所です。人には聞こえない「超音波」を出すこともできます。超音波は対象物にぶつくと跳ね返ってきます。それをイルカは下顎で受け、信号を耳骨へ送り、感知(認識)します。そうすることにより、目で見ていなくても、物の位置や形、大きさなどを、この器官を使って知ることができます。そんなことができるなんて、とてもすごいですね(^_^)/そんな賢いイルカたちをきれいな景色から見るのできるスポットをご紹介します!



イルカたちを見ることのできる、スポット1つ目は、「総合交流ターミナル施設ユメール・展望所」です。

ここは、大浴場やレストランも備えており、きれいな景色を見ながらかわいいイルカたちを見ることもできます!また、施設内には、イルカのことを楽しく学べるスペースもあります。写真右に写っている方が、イルカがとても大好きで、今回お世話になりました、高崎さんです。それでは、2つ目のスポットをご紹介します。同じ敷地内にあります、「展望デッキ」です。こちらもすごく、きれいな景色を見ることができ、展望所よりも近い距離から見る事ができます。なんとこの展望デッキ、高崎さん自らデザインをされているそうです!1つ1つ丁寧に描かれていて、かわいいイルカの絵がとても素敵でした(^-^)



また、この展望デッキでは、デッキの絵と、綺麗な海をバックに、映え写真を撮ることもできます！
この場所に訪れた思い出として、皆さまも写真を撮って思い出を残してみたいはいかがですか？？
今はまだ、完成していませんが、皆さまが訪れる際には、完成しているかもしれませんので、ぜひ楽しみにお待ちください(^^)/



ユメール施設内には、イルカのことを楽しく学べるスペースもあります。天草のイルカは、他の地域と比較して、陸との距離がとて近い海域で野生のイルカと触れ合うことができる場所です。そんな特別な天草で高崎さんは、「人にもイルカにも優しい海」を目指して、取り組みをされています。人間の捨てたゴミや、釣り糸などで背ビレが傷ついてしまうイルカも少なくないそうです。その為、背ビレの形が元に戻らず、そのままの長さで生活するイルカもいます。私達の行動で、海の生き物たちが傷ついてしまうため、日頃の行動を見直す、とてもいい機会になりました😊



イルカたちを見分ける方法の一つとして、背ビレの形があります。ヒレの角度や、切れ込みを見ながら見分けます。

可愛いイルカたちを見るためイルカウォッチングに行ってきたので、その様子を皆様にもお届けします(^^)/



まずは、船に乗ってイルカがいる場所まで移動します。写真の奥に小さく映っているのが、赤の灯台「小亀灯台」と呼ばれ、イルカたちが集まる目印のような場所になります。天草に住んでいるイルカは「ミナミハンドウイルカ」といいます。



- ◎ 大きさ：約2.3～2.7m
- ◎ 体重：約170～200kg
- ◎ 寿命：約30～40年

通常、数頭から30頭程度の群れで行動しますが、天草のイルカは、150～200頭が合流したり、離れたりするよ😊

天草では出航すると夏場100%の確率でイルカたちに会えるといわれています。こんなに高確率で会えるのは、天草だけなんです！すごいですね♪



イルカたちの中にはこんなかわいい親子イルカもいるそうです。すごく仲良く、子供のイルカが一瞬懸命お母さんイルカを追いかける姿が印象的です(😭)
私自身イルカウォッチングが初めてで、こんなに近く

からイルカを見ることができ、会えたときはすごくテンションがあがりました🔥運が良ければ、きれいな虹イルカの写真を撮ることもできます。こんな写真が撮れた日は、いい事が起こる気がしますね！



また、その他にも、イルカが楽しくジャンプをしている姿や、夕日をバックにイルカたちが仲良く泳ぐ姿も見ることができます。季節によって、違った雰囲気のイルカたちを見ることができるのも、天草のイルカウォッチングの魅力の一つかもしれません！

約1時間のコースでしたが、すごくあっという間で、楽しい時間を過ごすことができました♪皆様も、ぜひ家族や友人などと楽しい思い出を作ってみてはいかがですか？？😊💙今回、お世話になりました、高崎さんがインスタグラムで、イルカたちの写真を載せていらっしゃいますので、そちらも見て頂けると嬉しいです♪



@ amakusa_dolphin
📍イルカ移住の Hiromi ちゃん

📍天草市イルカウォッチング総合案内所
天草市イルカセンター

📍住所：熊本県天草市五和町二江 4689-20
☎TEL:0969-33-1616

※出航の15分前には受付をお願いいたします。
料金・時間など詳しくはHPをご覧ください。